

平和都市宣言（解説）

「世界がいつまでも平和で、みんなが安心して暮らせることは、人類の共通した願いです。」

ここでは平和が末永く続き、安心して暮らしていけることを世界中の人々が共通して望んでいるということをうたっています。

「しかし、世界各地では戦争やテロリズム等によって、多くの尊い人命が奪われるなど争いが絶えません。」

人々が求めている平和をおびやかす戦争や紛争、テロ行為が、現在も世界の色々な地域で発生し、罪のない多くの人々が犠牲になっている大変心配で、恐ろしい現実があることを訴えています。

「私たちは、わが国が世界で唯一の被爆国として、戦争のつらく悲しい記憶をいつまでも忘れずに、多くの人々と手を取り合い、核兵器と争いのない世界の実現を強く望みます。」

そうした世界の状況に対して、核兵器による被爆を体験した世界でただ一つの国の国民として、悲惨な経験を決して忘れずに、世界中の人々と協力しながら、核兵器と争いのない平和な世界を求めていくことを表現しています。

「そのために、滝川市がこれまで深めてきた国際交流の輪をさらに広げて、世界中の人々と互いの個性を理解し尊重していきます。」

平和な世界の実現のため、滝川市がこれまで行ってきた様々な国との交流を深め、さらに多くの国々との関係を作り、それぞれの国の思想や人種、宗教、文化等の違いを正しく理解し、お互いの偏見や差別をなくしていくことが重要です。

「先人が残してくれた美しい自然、文化、伝統をこれからも大切に守り、平和な未来を子どもたちにしっかりと引き継いでいくことを誓い、ここに「平和都市」を宣言します。」

日本で最も美しい村連合への加盟を認められた美しい景観や、石狩川、空知川に抱かれた豊かな大地、多くの文化や伝統、先人たちが大切に育んできたものを、次の世代へ着実に引き継いでいくことを誓って、滝川市としての平和都市を宣言しています。